

これからの世界経済の見通しを考えましょう

第2回

ウクライナ戦争は、ロシアがウクライナの一部を併合した事で、新たな局面を迎え、緊迫感を増しています。一方、コロナの方は、日本では依然として感染力を保っている様ですが、世界的には既にピークアウトしたと云う認識になっている様です。それに伴い、人々の関心もコロナから物価高、即ち、インフレの方に移ってきているのではないのでしょうか。

では、このインフレは一時的なものなのか？それに、そもそも何故いま物価高になっているのか？そして、この様な中で、私たちの暮らしは一体、どうなるのか？

今回は全6章立ての資料を用意したものの、最初の2章しか進みませんでした。なので、今回は資料の説明をもう少し簡潔にして、足許のインフレ・物価高に対する「物価の番人」「通貨の番人」としての中央銀行の政策、特にアメリカと日本の中央銀行のスタンスの違いが際立っていますので、その違いと理由・思惑を中心に見て行きます。

そして、これらを基礎にして、次回、ロシア・ウクライナ戦争の行方、サウジやオーストラリアや米国など有資源国の動向なども考慮に入れながら、世界の経済の行方について、みんなで議論してみたいと思います。

.....

ベグライテン「憲法カフェ」@四谷 (第3期 第44回)

日時:2022年11月25日(金) 20:00—22:00 (19:45 から入室できます。)

場所:Zoom によるオンライン・ミーティングで行います。

提題者: 伊藤 理 さん (経済アナリスト)

参加費: 1人 1,000円

お申込み・お支払い方法:

次のQRコード又は [peatix](https://begleiten221125.peatix.com/) アドレスから申込み各自が選択された方法で事前にお支払い下さい。

<https://begleiten221125.peatix.com/>

(※入金後のキャンセルは、ご容赦ください。)



★ZOOMのURLはお支払い確認後、11月25日(金)19:00~19:30にURL/ID/パスワードなどを個別にご連絡いたします。

※Zoomを利用されたことのない方は、使用方法をお伝えします。お申込み時にお知らせください。

主催: ベグライテン <http://begleiten.org/> <https://www.facebook.com/begleiten2>

<https://twitter.com/Begleiten2001>

問合せ・連絡先: 関根和彦 090-9146-6667 k_sekine@f7.dion.ne.jp